

しょき

ぜんくしろだより



全釧路教職員組合・書記古川和美 2016・12・20 NO12

タイガーマスク・・・

1960年代生まれの方はご存知だと思っておりますが、TVアニメで大人気だった「タイガーマスク」。私も見ていました・・・。そのタイガーマスクが今話題になっています。ある新聞のコラムにかいてあったこと。



孤児だったタイガーマスク＝伊達直人は悪役プロレスラー養成機関「虎の穴」出身。しかし自分と同じ境遇の子どもたちに正しい道を示すため、フェアプレーのプロレスラーに。虎の穴の刺客と死闘を繰り返す姿は強だけのヒーローとは異なる人の温かみを教えてくれました。漫画が世に出てから40年余り。よみがえった伊達直人も幼いころに母と死別し、ランドセルが買えず手提げ袋で小学校に通っていました。6年前のクリスマス、児童相談所にランドセルを贈ったのも同じような辛い思いをさせたくなかったから。その後、全国に広まったタイガーマスク運動。先駆けとなった人物が先日正体を明かしました。お金持ちでもレスラーでもない普通のサラリーマン。自分が名乗り出ること、社会全体で擁護する大切さに気付いてほしい、子どもたちには支援する人がいることを。他人を傷つける殺伐とした事件が相次ぐ年の瀬。さらに支援をとマスクを外した彼の勇気や善意の輪は、人間への信頼を呼び戻します。一方で、社会的な弱者に心を寄せようもしない今の政権は弱肉強食の“虎の穴”のように冷たい。

2016.12.14付 新聞「赤旗」

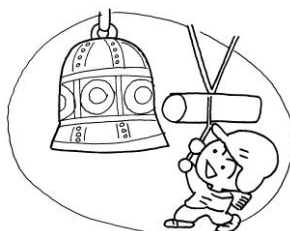
ゆきとどいた教育をもとめる請願書名をお願いしていたらある方に言われました。

“学校給食は無料にして欲しいんだよねー”って・・・6人に一人が貧困家庭と言われています。“ランドセルを背負うこと”“ご飯を食べること”“お風呂に入る事”普通に出来ることができない子どもの辛さを“アベ政治”に理解を示して欲しいものです。



署名締切は過ぎていますが、まだお手元にある方は本部に提出くださいますようお願いいたします。釧路では現在853筆・もう少し集めて国や道に教育予算を増額してもらえるように要請しましょう！！

早いもので2016年も終わろうとしています。新しく覚えることばかりであっという間に過ぎてしまった気がしています。わからないことが多くみなさんにご迷惑をおかけしてしまいました。けれどどうしたらみなさんの心により添えるかなーと考えてきました。今年1年本当にお世話になりありがとうございました。来年もまたよろしくお願いたします。 書記 古川和美





つよくてちからのあるひとが、かつてにルールをやぶったり、あたらしいルールをおしつけてきたら、いやでしょ。こまることもでてくるよね。だから、じてんしゃにブレーキがついているように、わたしたちのくには、けんぽうがある。

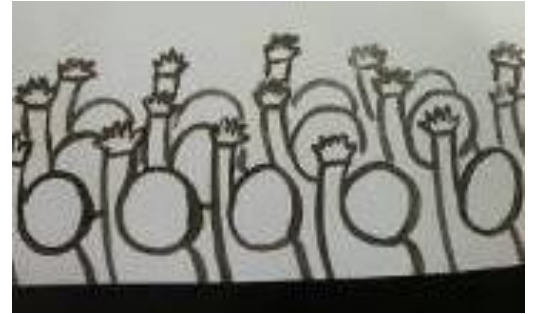
つよくてちからのあるひとたちにつけたブレーキ。

それが、けんぽう。いちばんつよいルール。

「そうじとうばんはめんどうだから、だれかひとりにやってもらおう」「そうだそれがいい」

ほとんどみんなが、てをあげて、ひとりのこが、ずっと、そうじをすることになった。

そうじをしたくないからって、ひとりにおしつけていいの？



たとえ、たくさんのひとがさんせいしても、ただしくないこともあるんだ。

わたしたちは、ぜったいまちがえない、とはいえない。わたしたちが、えらんだだいひょうも、いつもただしいことをするとは、かぎらない。

だから、ほんとうにたいせつなことをけんぽうに、かいておくことにしたんだ。・ひとりのひとをふこうにしてはいけない。ひとりもみすてない。

* 国家権力を制限し、多数決によっても奪えない国民の権利（人権）を保障するために、憲法に基づいた政治を行うことを「立憲主義」といいます。

けんぽうのえほん「あなたこそたからもの」いとうまこと・ぶん たるいしまこ・え

大月書店 より抜粋



会館修繕がすすんでいます。年内に出来上がるかも・・楽しみです☺
それではみなさん・よいおとしを

